

第3問 場合の数・確率

点Pを規則(i)に従って動かす、すなわち、さいころの目が1または2である確率は、

$$\frac{2}{6} = \frac{1}{3}$$

であり、同様に規則(ii)と規則(iii)に従って動かすときの確率もそれぞれ

$$\frac{1}{3}$$

である。

(1) さいころを2回振った後、点Pが点6にあるのは、

1回目と2回目がともに規則(iii)

に従って動くときであるから、その確率は、

$$\left(\frac{1}{3}\right)^2 = \frac{\boxed{1}}{\boxed{9}}$$

である。

さいころを2回振った後、点Pが点5にあるのは、

1回目が規則(ii)、2回目が規則(iii)

または

1回目が規則(iii)、2回目が規則(ii)

に従って動くときであるから、その確率は、

$$2\left(\frac{1}{3}\right)^2 = \frac{\boxed{2}}{\boxed{9}}$$

$$\leftarrow \frac{1}{3} \cdot \frac{1}{3} + \frac{1}{3} \cdot \frac{1}{3} = 2\left(\frac{1}{3}\right)^2.$$

(ii) (iii) (iii) (ii)

である。

さいころを2回振った後、点Pが点0にあるのは、

1回目が規則(i)、2回目が規則(iii)

または

1回目が規則(iii)、2回目が規則(i)

または

1回目と2回目がともに規則(ii)

に従って動き、最後に規則(iv)が適用されるときであるから、その確率は、

$$3\left(\frac{1}{3}\right)^2 = \frac{\boxed{1}}{\boxed{3}}$$

… ①

$$\leftarrow \frac{1}{3} \cdot \frac{1}{3} + \frac{1}{3} \cdot \frac{1}{3} + \frac{1}{3} \cdot \frac{1}{3} = 3\left(\frac{1}{3}\right)^2.$$

(i) (iii) (iii) (i) (ii) (iii)

(2) さいころを3回振った後、点Pが点0にあるのは、

1回目が規則(i)、2回目が規則(i)、3回目が規則(ii)

または

1回目が規則(i)、2回目が規則(ii)、3回目が規則(i)

または

1回目が規則(ii), 2回目が規則(i), 3回目が規則(i)に従って動き、最後に規則(iv)が適用されるときであるから、その確率は、

$$3\left(\frac{1}{3}\right)^3 = \frac{1}{9} \quad \dots \textcircled{2}$$

である。

(3) さいころを4回振ったとき、出た目が4回とも1または2である確率は、

$$\left(\frac{1}{3}\right)^4 = \frac{1}{81} \quad \dots \textcircled{3}$$

である。

さいころを4回振った後、点Pが点0にあるのは、

(ア) 1回目から4回目まですべて規則(i)に従って動くとき
または

(イ) 2回目で点0にあり、4回目でも点0にあるとき
である。

(ア)の確率は、③より、

$$\frac{1}{81}$$

である。

(イ)の確率は、①より、

$$\left(\frac{1}{3}\right)^2 = \frac{1}{9}$$

である。

よって、さいころを4回振った後、点Pが点0にある確率は、

$$\frac{1}{81} + \frac{1}{9} = \frac{10}{81} \quad \dots \textcircled{4}$$

である。

(4) さいころを5回振った後、点Pが点3にあるのは、

(ウ) 4回目で点0にあり、5回目で点3にあるとき
または

(エ) 3回目で点0にあり、5回目で点3にあるとき
または

(オ) 2回目で点0にあり、4回目で点0にはなく、
5回目で点3にあるとき
である。

(ウ)のとき、

◀ 2回目で点0にある確率は、①より $\frac{1}{3}$ である。点0にある状態から3回目、4回目の移動により点0にある確率も①と同じく $\frac{1}{3}$ である。

◀ 2回目で点0にあり、4回目で点0にあり、5回目で点3にあるときは、(ウ)に含まれている。

5回目は規則(iii)

に従って動くから、④と合わせて確率は、

$$\frac{10}{81} \cdot \frac{1}{3} = \frac{10}{243}$$

である。

(エ)のとき、

4回目が規則(i), 5回目が規則(ii)

または

4回目が規則(ii), 5回目が規則(i)

に従って動くから、②と合わせて確率は、

$$\frac{1}{9} \cdot 2\left(\frac{1}{3}\right)^2 = \frac{2}{81}$$

である。

(オ)のとき、

3回目, 4回目, 5回目がともに規則(i)

に従って動くから、①と合わせて確率は、

$$\frac{1}{3} \cdot \left(\frac{1}{3}\right)^3 = \frac{1}{81}$$

である。

よって、さいころを5回振った後、点Pが点3にある確率は、

$$\frac{10}{243} + \frac{2}{81} + \frac{1}{81} = \frac{19}{243}$$

である。

← 4回目で点0にある確率は、④より、

$$\frac{10}{81}.$$

← 3回目で点0にある確率は、②より、

$$\frac{1}{9}.$$

← 2回目で点0にある確率は、①より、

$$\frac{1}{3}.$$